

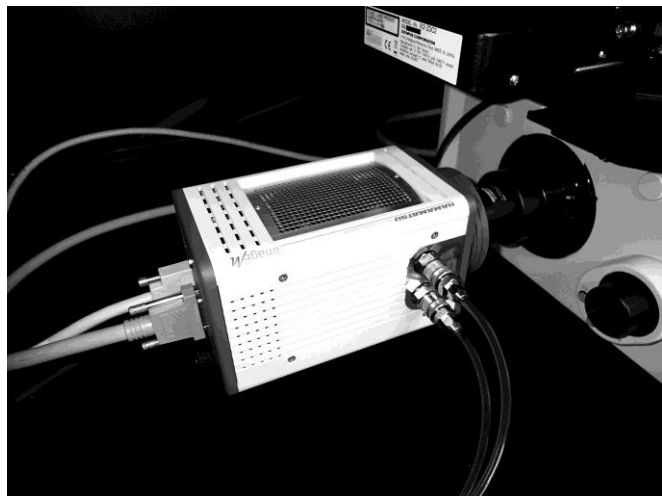
1 EM-CCD カメラ

管理講座 生化学講座
設置場所 楠元3階 検査部門実験室4 (5305室)
管理責任者 鈴木 崇弘
電話番号 1342

設備	製造会社	規格
設備内容	ImagEM 浜松ホトニクス	C9100-13

機器の概要

EM-CCD カメラは高感度な光検出が可能であり、水冷方式とすることで、微弱光の検出に有効な仕様となっています。倒立型顕微鏡（オ



リンパス IX81-ZDC2) に接続することで、単一生細胞でのルシフェラーゼや蛍光プローブの微弱な光を検出することができます。顕微鏡には XYZ 電動ステージ（リードル社製）上にインキュベーター（東海ヒット社製）が装備されており、ライブセルイメージング実験を行うことができます。

使用上の注意

水冷式 EM-CCD カメラは、故障させないように管理する上でいくつかの重要な注意点があります。初めて使用する場合、必ず管理責任者に連絡を入れて、使用方法の説明を受けてください。

なお、備え付けのログブックに、必ず使用内容を記入してください。